

10th
Anniversary

箱根写真美術館

Hakone museum of photography

箱根写真美術館はおかげさまで4月7日に開館10周年を迎えます。

2012年3月14日(水)～4月23日(月)

開館十周年記念写真展

遠藤桂 原点 1977-1980

箱根写真美術館では、開館十周年を記念し、当館館長、遠藤桂の初期作品を展示致します。

1958年自然豊かな箱根で生まれた遠藤桂は、写真家であった祖父と父の姿を見つめながら自らも写真家として生きる道を模索し続け、今もなお、その旅は続いています。

若き作者が、迷い、悩み、一步を踏み出した 写大時代の作品から、偉大な自然へ憧れを抱き挑戦したヒマラヤ遠征時の作品までを展示します。写真家として歩き続けてきたそのスタートラインに在る作品達は、若さと憧れ、葛藤に満ち溢れています。

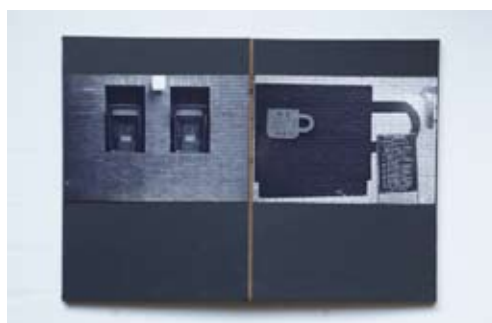
常設展では、現在の同写真家がライフワークとして撮影する【富士山】シリーズの作品を展示しております。35年前の作者自身とのコラボレーションをお楽しみください。



©遠藤桂『ピカソの思い出』より
チバクロームプリント, 1977



©遠藤桂 himaraya, 1980



©遠藤桂『新宿』より
ゼラチンシルバープリント, 1977

<作家紹介> 遠藤 桂 Katsura ENDO

1958年 箱根出身、箱根在住。祖父、父ともに写真家であり、幼い頃から家業として写真を学ぶ。東京写真大学短期大学部卒業。ヒマラヤの冬季登山が解禁された1980年、アイランドピーク遠征。広告写真家トシ・ワカバヤシ氏に師事。8×10インチのカメラとハッセルブラッドを用いて20年以上撮影を続ける【富士山】シリーズは国内のみならず、2003年からは仏・パリでも定期的に作品を発表、ほか【欧州風景】や【箱根】の撮影を続け、勢力的に活動の場を広げている。

また写真家として数々の撮影プロジェクトにも積極的に参加。2002年に作品を常設する箱根写真美術館が開館、写真文化の発展と継承、国内外のアーティストの発掘や育成にも力を注いでいる。

公式ホームページ

<http://www.hmop.com/katsura/top.html>

PRESS RELEASE

Hakone museum of photography